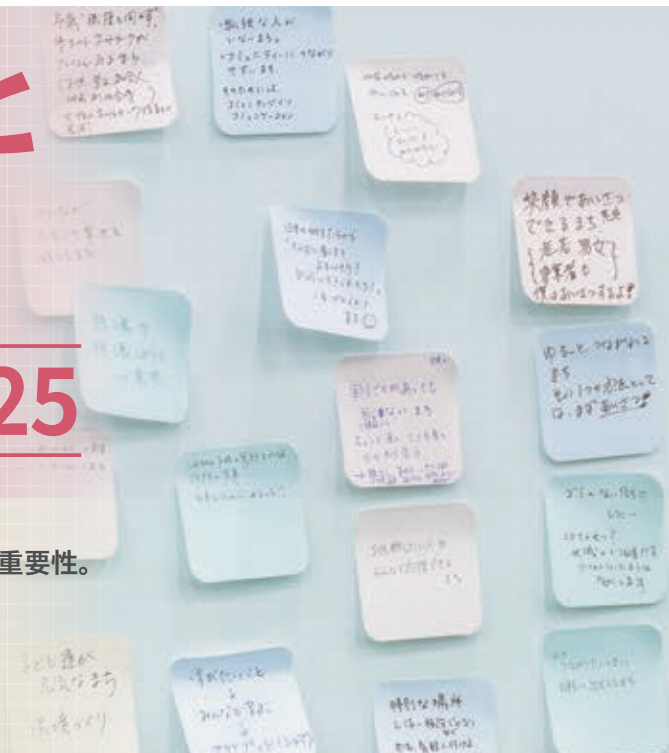


防災まちづくりと 女性の リーダーシップ 2025

「仙台防災枠組2015-2030」に明記されている女性のリーダーシップの重要性。
日頃、女性たちはどのようにつながり、地域に影響を及ぼしているのか。
防災・減災に女性が力を発揮するには何が必要か、
能登半島地震の復興状況も踏まえて考えます。



日時

2025年 **3月8日** **土** 15:00~16:00

会場

仙台国際センター会議棟
大会議室「橘」

※仙台市地下鉄東西線「国際センター駅」

定員

150名(要申込・先着順)

▶仙台防災枠組2015-2030

2015年3月に仙台で開催された第3回国連防災世界会議の採択文書で、世界各国が2030年までに防災・減災の分野で取り組むことを定めた指針。それまで災害弱者とされていた女性が防災・減災の「推進主体」と位置付けられ、女性のリーダーシップ促進の重要性などが明記されています。

レクチャー



池田 恵子氏

(静岡大学 グローバル共創科学部
教授、減災と男女共同参画 研修
推進センター 共同代表)

※「東日本大震災『災害・復興時における
女性と子どもへの暴力』に関する調査」
「彩りあふれる能登の復興へ 令和6年能
登半島地震の女性の経験と思いに関する
ヒアリング調査」などを実施

能登半島地震の被災地の状況も踏まえ、女性のリーダー
シップ促進がなぜ防災・減災につながるのか解説します。

トークセッション

【スピーカー】

宮腰 紀子氏

(株式会社 関・空間設計 企画部リーダー、宮城県男女共同参画審議会委員)
※企業の未来プロジェクト「仙台女性リーダー・トレーニング・プログラム」修了者

八木沼 智香子氏

(仙台市太白区西多賀地区 民生委員児童委員)
※地域版女性リーダー育成プログラム「決める・動く」修了者

両プログラムの詳細は裏面をご覧ください

【コーディネーター】池田 恵子氏

参加
無料

申込方法

ホームページまたは電話・FAXでお申し込みください

申込・問合せ

仙台市男女共同参画推進センター エル・パーク仙台

TEL: 022-268-8301 FAX: 022-268-8316 <https://www.sendai-エル.jp/>

イベントページはこちら

同 日 開 催

仙台防災未来フォーラム2025

【ブース展示】女性たちの手仕事 & 女性と防災パネル展示

東日本大震災からの復興の過程で生まれた女性たちの「手仕事」。展示や販売を通じて、作り手の思いや手仕事を持つ力、被災地の女性の今をお伝えします。また、「決める・動く」や女性たちの防災に関する取り組みをパネルで紹介합니다。



■3月8日(土) 9:30~16:30 ■会場:仙台国際センター 展示棟
■手仕事出展:仙台市沿岸 編み会・縫い会
※申込不要、直接会場へ

女性リーダー育成の取り組み

仙台市と(公財)せんだい男女共同参画財団は、企業向け/地域向けの2つの女性リーダー育成プログラムを実施しています。

企業の未来プロジェクト

仙台女性リーダー・トレーニング・プログラム

仙台・宮城・東北の企業の女性活躍推進をサポートするため、女性管理職の育成を目的としたマネージャーコースと、部長相当職・役員候補対象のエグゼクティブコースを実施。2015年からの10年間で延べ257名が修了。修了者によるネットワーク「仙台働く女性のネットワークRadi-Lady (ラディレディ)」も活動中。

地域版女性リーダー育成プログラム

決める・動く

地域やNPOで活動する女性たちがリーダーシップを発揮するために必要なスキルや自信の獲得と、活動の分野を超えたネットワーク構築を支援する研修プログラム。2016年からの9年間で203名が修了。仙台防災枠組に関する自発的な取り組み(Sendai Framework Voluntary Commitments)として国連に承認されています。

参加申込書

3/8 世界防災フォーラム
防災まちづくりと女性のリーダーシップ 2025

送信先/FAX 022-268-8316 (エル・パーク仙台 管理事業課 事業係)

ふりがな 氏 名	
年 代	10代 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代 ・ 70代以上
所 属	
連 絡 先	TEL E-Mail FAX

申込の際にいただいた個人情報は、本イベントの事務連絡及び個人を特定しない情報として利用します。また、(公財)せんだい男女共同参画財団からイベント等のお知らせをお送りする場合があります。